

ご誕生846年、親鸞聖人降誕会法要



季刊

覚法寺

〒862-0956

熊本市中央区水前寺公園1-25

電話 (096) 383-4874

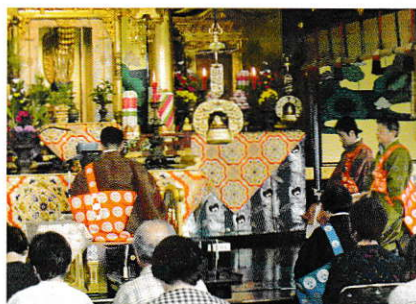
FAX (096) 383-3050

kakuhouji@eagle.ocn.ne.jp

http://www.facebook.com/kakuhouji



今年は桂藤兵衛師匠

親鸞聖人の御影のそばで
宗祖降誕奉讃法要

宗祖聖人降誕会法要を五月十二日(日)に厳修いたしました。若干早い日程ではありましたが、今年のゴールデンウィークは十連休という事もあり、あまりに長いゴールデンウィークが明け、退屈でお困りだった方にはちょうど良い時期になったことと存じます。

この度の法要では、一部にてオルガンを奏でる法要「宗祖降誕奉讃法要」をお勤めいたしました。オルガンは覚法寺坊守が担当いたしました。また二部で

は寄席です。今年は桂藤兵衛師匠・独演の落語会となりました。

落語会では桂藤兵衛師匠により江戸の古典落語を披露してください、その後は「日本料理はらぐち」さまのお弁当を仏教壮年会の方々が皆様へお配りしました。最後にお弁当をほおばり、楽しく和やかな日をおくることができました。多くのご参拝ありがとうございました。

またこの度の法要では、仏教壮年会の方々が受付から司会進行まで多岐にわたりお手伝いしてくださいました。是非多くの方に仏教壮年会へ入会していただきたいと思います。

四年後には京都の本願寺にて、「親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年」の大法要があります。大法要の完遂にむけてより多くの方々に「宗祖降誕会法要」のことを存知してくださいればと思う次第であります。

ご本尊は本山から
お迎えしましょう

ご本尊について
のお問い合わせ参拝部
覚法寺☎075(371)5181 まで
☎096(383)4874 まで

住職雑記

七月に京都の南座で「声明(正式には聲明)」のコンサート公演に出演の依頼が舞い込んできました。その為に六月は目下練習に励む毎日となりました。

▼出演と言ってもソロではなく、大勢の中の一人に過ぎません。しかしながら、その大勢が難しいのです。ソロと異なり、ある程度のまとまりが無ければ、結末形態としての声明としては台無しです。しかし面白いのが、あまりにピツタリと機械の様にまとまると、それはそれで気持ち悪いものになるのです。▼以前に東本願寺の「坂東曲」のある法要にお参りさせていただいた時のこと。その法要は、コーラスのような綺麗な声で、機械の様に声の始めや締めがピツタリまとまっているというものではありません。しかし心の振動を呼び覚ますには充分な迫力感が伝わってくるのです。それは生を聴いた者にしか分からない凄いの臨場感です。▼感動という心の衝動は、美しい綺麗と言った単純なものではなく、予測のつかない(または予測を越えた)衝撃性にあるのかもしれない。

キッズサンガ
夏の寺子屋子供会
8月2日(金)～8月3日(土)

花まつり～春の子供会～



花まつりの法要の様子



上手につけました！



みんなで仲良くいただきます

四月四日(木)に花まつり(春の子供会)を行いました。恒例の餅つきの後、お餅を仏様にお供えして、みんなで御参りをしました。法要後は住職さん手作りのパネルシアター。今回は「牛のセブー」のお話でした。最後にみんなでゲームを行い、お土産をもらって解散となりました。次は夏の子供会で会えたらいいですね。

ダーナ基金

日頃よりダーナ基金へのご理解ご協力ありがとうございます。今回はユニセフの「パングラデシユ・モンスーンから難民を守る」へ2万円、「イラク・避難民を守る」へ2万5千円を送金致しました。ユニセフにより、5万5千円分の寄付金で、モンスーン対策キットを5家族分提供できるそうです。

今後ともあなたのささやかなお気持ちをお届けください。お寺の本堂入り口に募金箱を設置しております。
(はちすの会ダーナ基金係より)

熊本組仏教婦人会

日帰り研修旅行 in 鹿児島

熊本組仏教婦人会主催の研修旅行で、六月六日新幹線で、鹿児島別院・知覧特攻平和会館・仙巖園を訪ねてまいりました。九カ寺(覚法寺からは、九名)で合わせて五十四名の参加でした。別院では、職員の方に内陣の説明と、別院の歴史・かくれ念仏史跡についてのビデオを鑑賞しました。

又、知覧特攻平和館では特攻隊員の遺品や関係資料が展示されてましたが、私自身熱い思いが込み上げてきて涙が止まらず、普段の何気ない生活が本当は幸せなんだと気付かされました。

昭和から平成、令和と生かされている私ですが三〇〇年という薩摩藩の厳しい弾圧にも関わらず命がけで守られてきたお念仏の教えに出遭い、皆さんと一緒に過ごさせて頂いてる事が有難いとしみじみと感じた旅でした。

(坊守 大谷祥子)



熊本仏教壮年会

覚法寺仏教壮年会の年度初めとして、四月八日にお花見を行いました。続いて五月には降誕会法要が行われ、皆様方のご協力のお蔭で、多くの方々のご参列の中、無事に勤め終えました。さて、今年度から始まりました「観無量寿経を読む会」では、皆さまのご意見により、これまでのやり方と少し変わった進め方を行っております。宜しければ、お誘い合わせの上、ご参加下さい。



法要にて



お寺での花見の様子

覚法寺仏教婦人会

蓮華の会だより

私達の主な活動・・・(春より初夏へ)・・・



4月

●花まつり子供会のお手伝い

お子さん達の元気な餅つきや、自分達のついたお餅での昼食、お手伝いをしながらエネルギーをいただきました。子供に触れ合うことは私達にとっては何よりのリフレッシュですね。

●例会

花御堂の中のお釈迦様に甘茶をかけてお参り。今年度会費収め。昨年度例会参加優秀者へお寺からの“ご褒美”渡し。この1年間どれだけ大切なお話が聞けるかな。



餅つきのお手伝い

5月

●宗祖降誕会法要

仏壮との合同で仏具の“おみがき”と堂内清掃のご奉仕。住職・職員さんと共に音楽法要のお稽古。後はおいしい植木西瓜で和気合々と。法要当日・・・坊守さんのエレクトーン伴奏で住職さんお導師のもと、職員さん私達を含め参加者全員の合唱で厳かな音楽法要。今回は以前覚法寺でお勤めされていた音光寺さんも参加して下さいました。後は一変して楽しい落語会。お昼は“はらぐち”料理屋さんのおいしいお弁当で。薫風に恵まれて和やかな一日でした。



降誕会音楽法要

6月

●例会

今年度初の机についてのお勉強会。ビデオを中心として七高祖さん第6,7番目(源信大師と源空聖人)のお話。

●熊本組合同仏婦一日研修旅行。(鹿児島へ)

詳しくは別欄にて。

「宗門総合振興計画」 ご懇志進納状況の報告⑦

本山からの依頼額九三〇万円のうち六月九日現在、四七一件・八〇七万円のご懇志をお預かり致しました。篤くお礼申し上げます。残り一二三万円で達成です。

進納期限は二〇二〇年三月三十一日まで、あと一年程です。ご進納がまだの方は、どうぞご協力のほど宜しくお願い致します。

※本山では二〇二三年(令和五年)三月から五月までの期間で、親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年の大法要が予定されております。覚法寺でも本山の法要後に、記念法要を行う予定です。

「震災支援を続ける会」たこ焼き交流会

大阪のお寺の方と熊本のお寺の方が集まり、熊本地震による仮設住宅団地にて、本場大阪のたこ焼きを配りしながら交流する会があります。この度は、西原村にあります「西原仮設団地」に参加致しました。覚法寺から昭子さんと、お友達も参加してお手伝いしてくれました。



たこ焼き調理中



西原仮設住宅:お手伝いの子どもさんと住職

「震災支援を続ける会」は東日本大震災の被災地にも赴いて、暑い夏から寒い冬まで活動しております。

毎月16日6時30分(宗祖親鸞聖人の御命旦)
お寺に参ろう。門信徒総参拝

どうぞお参りください

▼八月十六日(金)

歓喜会・孟蘭盆会

※午後一時より、無量寿堂・納骨所でお盆の法要。一時三十分より、本堂にて法要・法話。

※覚法寺では、七月から、八月十六日まで、お盆のお参りをいたします。特に初盆を迎えられる方は、早めにお寺までご連絡ください。

▼九月十八日(水)

千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要(東京・国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑)詳しくは、覚法寺までお問い合わせ下さい。

▼秋のお彼岸

九月二十二日(日)

二十三日(月)

二十四日(火)

◎熊本組念仏奉仕団

京都大阪三日間の旅

十一月十一日(月)～十一月十三日(水)まで。

詳しくは、覚法寺までお問い合わせ下さい。

趣味の写真集や自分史を作ってみませんか？
1冊よりお作り致します。



PRINTING & COPY

株式会社 太陽社

●企画印刷 ●一般印刷物 ●カラーコピー ●データ入力
〒862-0972 熊本市中央区新大江2-5-18
TEL 096-366-1251
FAX 096-364-7672

<http://www.taiyo-sha.net>

寺院仏具修復・納骨堂設計・施工
(宗教用具専門店) 仏壇・仏具・修復・修理



お仏壇の 令掌

〒860-0073 熊本市西区島崎5丁目4-37
(三軒屋バス亭前)

TEL 096 (359) 7720
FAX